

ペタンク通信

北海道ペタンク協会
No.78 2012年9月
発行責任者 上杉晃央

◇◇◇第28回NHK杯ペタンク大会◇◇◇

ペタンク日和に恵まれ、おそらく日本で一番古い大会と思われる本大会に42チームが参加。ペタンク専用砂利コートで、地面の堅さや砂利の厚薄に苦戦しながら、強豪チームの予選落ちなど相変わらず難しいコートである。

ベスト8に池田3、美幌2、士別、池田むかわ、森美幌が勝ち進み、接戦を展開。優勝した池田むかわK2Jは、1回戦11対1、2回戦11対3、準決勝11対6と実力を発揮し、決勝は美幌宮内の対戦となり、11対8の接戦を制して優勝した。

大会後の交流会では、人気の十勝ワインで乾杯しながらペタンク談義も盛り上がり、親交を深めた。

◎日時	8月25日	◎場所	池田ペタンク場
◎出場	池田14(8)・北見5(2)・安平5(3)・美幌4(2)・むかわ4(1) 札幌3・池田むかわ1(1)・士別2(2)・森美幌1(1)・豊頃1(1) 北見美幌1(1)・北上池田1	計42	()内は決勝進出チーム数
◎成績	優勝 池田むかわK2J	川口 幸弘・神内 順子・小林 恒雄	
	準優勝 美幌宮内	宮内 幸・岡田 宏将・佐藤 英二	
	第3位 レスカ池田	渡辺 艶子・水上 静子・宮本 晴子	
	第4位 KOS池田	久保 紀子・大熊恵美子・佐藤 寛	

◇◇◇第27回FJPBカップ北海道大会◇◇◇

前日午後11時16分震度4の地震で50秒ほど揺れて、地震のエネルギーの凄さに驚きと恐ろしさを実感。前日に続くペタンク日和で、日本協会主催の公認大会(ブロック大会)に40チームがエントリーし、二日連続の大会に各チーム熱戦を繰り広げた。

ベスト8には美幌2、むかわ2、北見2、池田、安平が勝ち進む。若手とベテランのオホーツクドリームは、1回戦11対1、2回戦11対9、準決勝11対4と持ち前の力を発揮し、決勝戦は安平Cの追い上げをかわし11対10の大接戦で優勝した。

◎日時	8月26日	◎場所	池田ペタンク広場
◎出場	池田12(5)・北見6(2)・安平5(4)・美幌4(3)・むかわ4(2) 札幌3(1)・士別2(1)・美幌池田1・森池田1・北見美幌1(1) 池田むかわ1(1)	計40	()内は決勝進出チーム数
◎成績	優勝 オホーツクドリーム北見美幌	村上 英樹・松木 真治・徳垣 智哉	
	準優勝 安平C	榎林 義博・舛田 幸子・餌取 弘明	
	第3位 十勝ワインズB	宮本 晴子・渡辺 艶子・林 トキ子	
	第4位 美幌宮内	宮内 幸・岡田 宏将・佐藤 英二	

◇◇◇第13回サフォーランド士別大会◇◇◇

道協会主催の公式最終大会は北海道らしいさわやかな良い天候に恵まれ、44チームが参加し熱戦が展開された。

ベスト8には札幌2、北見2、安平2、むかわ、岩手が勝ち進む。安平ナインは、1回戦11対4、2回戦11対7、準決勝11対4、決勝は岩手盛組と対戦し、11対8の接戦を制して見事優勝した。

◎日時	9月2日	◎場所	士別市多寄町農村広場
◎出場	安平9(4)・池田8(3)・北見7(3)・美幌6(1)・札幌5(2) むかわ5(1)・士別1・森1(1)・岩手2(1)		
	計48	()	内は決勝進出チーム数
◎成績	優勝 安平ナイン	舛田 仲永・山本 しず江	
	準優勝 岩手盛組	八重樫 盛・八重樫 ツナ	
	第3位 安平シックス	横谷 幸司・田村 はるみ	
	第4位 オホーツクミント	村上 英樹・村上 幸江	

ねんりんピック&日本選手権・北海道代表チームがんばれ!!!

10月14～15日宮城県栗原市で開催される第25回ねんりんピック宮城仙台2012及び10月27～28日広島県尾道市で開催される第27回日本選手権大会がいよいよ来月に迫りました。

ペタンクはチームワークが大事、3人の持ち味を生かして作戦をよく相談し、失敗してもお互いを励ます言葉が苦戦を切り開く鍵となります。何よりもマナーが良く、さわやかな試合が北海道の特長です。がんばれ北海道チーム!

ねんりんピック	北海道 (池田)	大場 久子・加藤 忠且・松木 光茂
	札幌市	佐藤 小芳・佐久間静子・藪 実恵子
日本選手権	女子 北海道 A	中道 玲子・長内 幸子・前田 美佳
	北海道 B	塚谷 靖子・村瀬美智子・谷本美智子
	北海道 C	佐藤 小芳・佐久間静子・藪 実恵子
	北海道 D	高橋 雄子・佐藤 洋子・宮浦 幸子
	男子 北海道 A	岡田 宏将・佐藤 英二・磯野 憲二
	北海道 B	堀田 和信・児玉 宣広・森 祥恭
	北海道 C	村岡 稔・納谷 実・三浦 晃義

女子は当初3チームでしたが、他県での出場チームが減ったため会員数の多い北海道に追加の通知があり、美幌町協会のDチームの出場決定。

ねんりんピックと日本選手権の両大会に同一選手が出場するのは、札幌が初ではないかと思えます。それにしても素晴らしいことです。

日本選手権大会応援団ツアーに大勢の仲間が声援します!

道協会ですべて北海道チームの応援団を兼ねて広島・岡山ペタンク&尾道しまなみ観光感動のツアーを企画しました。男女7チーム選手21名と応援団16名(美幌5名・札幌8名・池田3名)の総勢37名になりました。大勢の参加に心から感謝いたします。

今回の企画に際して、広島県協会の光永会長、船本理事長が多忙な中、前泊の温泉や観光バスの手配、26日の観光案内を頂きます。また、29日第6回サントピア岡山総社ペタンク大会の開催は、北海道応援団ツアーに合わせて岡山県協会の佐野理事長が準備頂きました。ペタンクを通じてこのような交流が出来ることは誠に素晴らしく、今後もご縁を大切に交流の輪を広げて生きたいと思えます。広島県・岡山県万歳!感謝!

ペタンク万歳!!! 広げようペタンクの輪と和!!!